

◆科目の分類

本学における一般教養科目は、科目の種類(分野)や学ぶ内容を、わかりやすく示すため、次の5つの科目区分に分類しています。

1. 自然を学ぶ科目群
2. 人間と社会を学ぶ科目群
3. キャリア形成を学ぶ科目群
4. 外国語を学ぶ科目群
5. 領域を超えて学ぶ科目群

◆履修科目を選択する際の、科目区分の活用

上記の5つの科目区分の中に、多彩な一般教養科目を開講しています。

たくさん開講されているこれらの科目が、どのような学問分野に関係しているのかを明示するため、5つの科目区分の中に、系や分野という分類を設けています。

履修する科目を選ぶ際には これらの分類を手掛かりにして、自分の興味関心を深めていける科目を選んでください。

その際には、興味関心の軸となる系を選んだり、幅広い分野から偏りなく履修科目を選んだりすることが有効です。

下の表では、全学共通で学修簿に掲載されている一般教養科目（一部、学部ごとの特色ある科目を含む）を例に、どのような分類があり、その中にどのような科目が開講されているのかを例示してあります。

なお、科目によっては、所属学部・学科の2021年度 時間割に載っていない場合があります。そのような科目の履修を希望する場合は、所属学部・学科の必修科目や選択必修科目を優先したうえで、各学部の指定する方法により「他学部履修」の手続きを検討してください。

科目区分	系	分野	科目1	科目2	科目3	科目4	
自然を学ぶ科目群	-	-	生命科学入門				
人間と社会を学ぶ科目群	人文学系	哲学	倫理学1	倫理学2			
			論理学1	論理学2			
			哲学1	哲学2			
			宗教学1	宗教学2			
		芸術学		芸術1	芸術2		
		文学		文学1	文学2		
		歴史学		歴史学1	歴史学2		
	社会科学系	法学	法学	法学1	法学2	日本国憲法	
				政治学1	政治学2		
				経済学1	経済学2		
心理学1				心理学2			
社会学1				社会学2			
キャリア形成を学ぶ科目群	知的財産系	知財	知的財産基礎				
	表現・コミュニケーション系	日本語表現	日本語表現法1	日本語表現法2			
外国語を学ぶ科目群	英語系	-	必修科目を履修し、興味関心に応じて選択・選択必修科目を履修してください。				
	初習外国語系	-	学部によって、開講している言語の種類に違いがありますから、注意してください。 <理学部第一部> 中国語、ドイツ語、フランス語、ロシア語 <理学部第二部> 中国語、ドイツ語、フランス語、朝鮮語 <経営学部> 中国語、ドイツ語、フランス語 ※所属学科において、初習外国語が選択必修となっている場合は、必ず履修してください。				
領域を超えて学ぶ科目群	科学技術社会論系	科学技術社会論	科学史1	科学史2	科学技術と社会		
	健康・スポーツ系	身体運動	健康スポーツA(実技)	健康スポーツB(実技)	健康スポーツC(実技)	健康スポーツD(実技)	
		健康科学・スポーツ科学	健康・スポーツ科学				
	ゼミ・特別講義系	ゼミ・特別講義	教養フォーラム（文化と思想）	教養フォーラム（社会と人間）	※教養フォーラムは理学部第一部のみ		

◆科目の分類

本学における一般教養科目は、科目の種類(分野)や学ぶ内容を、わかりやすく示すため、次の5つの科目区分に分類しています。

1. 自然を学ぶ科目群
2. 人間と社会を学ぶ科目群
3. キャリア形成を学ぶ科目群
4. 外国語を学ぶ科目群
5. 領域を超えて学ぶ科目群

◆履修科目を選択する際の、科目区分の活用

上記の5つの科目区分の中に、多彩な一般教養科目を開講しています。

たくさん開講されているこれらの科目が、どのような学問分野に関係しているのかを明示するため、5つの科目区分の中に、系や分野という分類を設けています。

履修する科目を選ぶ際には これらの分類を手掛かりにして、自分の興味関心を深めていける科目を選んでください。

その際には、興味関心の軸となる系を選んだり、幅広い分野から偏りなく履修科目を選んだりすることが有効です。

下の表では、全学共通で学修簿に掲載されている一般教養科目 (一部、学部ごとの特色ある科目を含む) を例に、どのような分類があり、その中にどのような科目が開講されているのかを例示してあります。

なお、科目によっては、所属学部・学科の2021年度 時間割に載っていない場合があります。そのような科目の履修を希望する場合は、所属学部・学科の必修科目や選択必修科目を優先したうえで、各学部の指定する方法により「他学部履修」の手続きを検討してください。

科目区分	系	分野	科目1	科目2	科目3	科目4	
自然を学ぶ科目群	-	-	生命科学入門				
人間と社会を学ぶ科目群	人文学系	哲学	倫理学1	倫理学2			
			論理学1	論理学2			
			哲学1	哲学2			
			宗教学1	宗教学2			
		芸術学		芸術1	芸術2		
			文学	文学1	文学2		
			歴史学	歴史学1	歴史学2		
		社会科学系	法学	法学1	法学2	日本国憲法	
			政治学	政治学1	政治学2		
			経済学	経済学1	経済学2		
	心理学		心理学1	心理学2			
	社会学		社会学1	社会学2			
キャリア形成を学ぶ科目群	知的財産系	知財	知的財産基礎				
	表現・コミュニケーション系	日本語表現	日本語表現法1	日本語表現法2			
外国語を学ぶ科目群	英語系	-	必修科目を履修し、興味関心に応じて選択・選択必修科目を履修してください。				
	初習外国語系	-	学部によって、開講している言語の種類に違いがありますから、注意してください。 <薬学部> 中国語、ドイツ語、フランス語 <理工学部> 中国語、ドイツ語、フランス語、朝鮮語、スペイン語、ロシア語、ベトナム語 ※所属学科において、初習外国語が選択必修となっている場合は、必ず履修してください。				
領域を超えて学ぶ科目群	科学技術社会論系	科学技術社会論	科学史1	科学史2	科学技術と社会		
	健康・スポーツ系	身体運動	健康スポーツA(実技)	健康スポーツB(実技)	健康スポーツC(実技)	健康スポーツD(実技)	
		健康科学・スポーツ科学	健康・スポーツ科学				

◆科目の分類

本学における一般教養科目は、科目の種類(分野)や学ぶ内容を、わかりやすく示すため、次の5つの科目区分に分類しています。

1. 自然を学ぶ科目群
2. 人間と社会を学ぶ科目群
3. キャリア形成を学ぶ科目群
4. 外国語を学ぶ科目群
5. 領域を超えて学ぶ科目群

◆履修科目を選択する際の、科目区分の活用

上記の5つの科目区分の中に、多彩な一般教養科目を開講しています。

たくさん開講されているこれらの科目が、どのような学問分野に関係しているのかを明示するため、5つの科目区分の中に、系や分野という分類を設けています。

履修する科目を選ぶ際には これらの分類を手掛かりにして、自分の興味関心を深めていける科目を選んでください。

その際には、興味関心の軸となる系を選んだり、幅広い分野から偏りなく履修科目を選んだりすることが有効です。

下の表では、全学共通で学修簿に掲載されている一般教養科目 (一部、学部ごとの特色ある科目を含む) を例に、どのような分類があり、その中にどのような科目が開講されているのかを例示してあります。

なお、科目によっては、所属学部・学科の2021年度 時間割に載っていない場合があります。そのような科目の履修を希望する場合は、所属学部・学科の必修科目や選択必修科目を優先したうえで、各学部の指定する方法により「他学部履修」の手続きを検討してください。

科目区分	系	分野	科目1	科目2	科目3	科目4	
自然を学ぶ科目群	-	-	生命科学入門				
人間と社会を学ぶ科目群	人文学系	哲学	倫理学1	倫理学2			
			論理学1	論理学2			
			哲学1	哲学2			
			宗教学1	宗教学2			
		芸術学		芸術1	芸術2		
			文学	文学1	文学2		
			歴史学	歴史学1	歴史学2		
		社会科学系	法学	法学1	法学2	日本国憲法	
			政治学	政治学1	政治学2		
			経済学	経済学1	経済学2		
	心理学		心理学1	心理学2			
	社会学		社会学1	社会学2			
キャリア形成を学ぶ科目群	知的財産系	知財	知的財産基礎				
	表現・コミュニケーション系	日本語表現	日本語表現法1	日本語表現法2			
外国語を学ぶ科目群	英語系	-	必修科目を履修し、興味関心に応じて選択・選択必修科目を履修してください。				
	初習外国語系	-	工学部および先進工学部では、以下の言語について科目を開講しています。 ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語 ※所属学科において、初習外国語が選択必修となっている場合は、必ず履修してください。				
領域を超えて学ぶ科目群	科学技術社会論系	科学技術社会論	科学史1	科学史2	科学技術と社会		
	健康・スポーツ系	身体運動	健康スポーツA(実技)	健康スポーツB(実技)	健康スポーツC(実技)	健康スポーツD(実技)	
		健康科学・スポーツ科学	健康・スポーツ科学				
	ゼミ・特別講義系	ゼミ・特別講義	教養概論	教養フォーラム (文化と思想)	教養フォーラム (社会と人間)	※教養フォーラムは工学部のみ	